

第1回 守口市介護保険事業に係る窓口業務等委託事業者 公募型プロポーザル方式選定委員会 会議録

日 時:令和8年7月8日(水) 午前9時30分～午前11時40分
場 所:守口市役所 本館1階 市民会議室105

出席委員:企画財政部企画課長	内橋 真吾
健康福祉部保険収納課長	瀬尾 克典
総務部契約課長	村居 大
市民生活部総合窓口課長	渡邊 剛
健康福祉部地域福祉課長	五反田 誠

事務局:健康福祉部高齢介護課長代理	栖川 年男
健康福祉部高齢介護課主任	和田 高侑
健康福祉部高齢介護課主査	北野 修一

[開会]

1. 委員会の成立

[議題]

1. 委員長及び副委員長について

委員長:本委員会の議事内容については、要点筆記とし、審査基準に関わる部分は内部の意思決定に係るものとして非公開とする。

委員:承認。

2. プロポーザル募集要領(案)について

事務局:説明

委員:選定結果の公表事項について。

市のガイドラインに準拠し、次の項目を公表事項とすべき。

- (1) 候補者名
- (2) 全参加者名、全参加者の総合評価点、企画提案評価点、価格提案評価点、提案金額講評(候補者の選定理由)
- (3) 委員の氏名等
- (4) 会議録(要点筆記)

委員:応募参加資格を、介護保険事業に係る窓口業務委託「及び」介護認定業務委託の実績としている。両方の実績を条件としたとしても、適正な競争原理が働くよう、最低でも3社の応募が見込まれるのか。要確認。

委員：二次審査における機材その他は応募者が準備するとあるが、スクリーンは守口市で用意すべき。

委員：全体的なスケジュールの再考を求める。例えば、「参加表明書の提出期限」、「一次審査通過者の選定から結果通知の間」及び「質問受付終了から質問回答までの間」等。

委員：各種書類の提出最終日の〆切時間が全て午後 3 時になっているが、最終日も 17 時 30 分までとすべき。

委員：提出資料については、
参加表明書は紙媒体の正本 1 部 及びデータ
企画提案書は紙媒体の正本 1 部、紙媒体の副本 5 部、及びデータ。
としてはどうか。

委員：一次審査から二次審査に進む際、足切りを行う必要は無い。

委員：一次審査と二次審査の通知方法をメールで通知と明記すべき。

3. 仕様書（案）について

事務局：説明

委員：介護支援専門委員（ケアマネジャー）は必置とすべき。

委員：PC 等の賃料について、参考値として今年度の賃料を掲載すべき。

4. 様式（案）と評価項目について

事務局：説明

委員：様式 12 について。守口市の課題として、窓口対応における市民サービスの向上という観点を強調すべき。

委員：様式 8 について。分量は 6 ページで良い。

委員：価格評価の割合について。全体の 20% という案も最近では目にするが、今回は 15% で良い。

委員長：以上を踏まえ、事務局は案を作成するように。
それを踏まえて委員長と事務局でさらに内容を検討し、変更点は最終的に各委員にも確認していただき、公告とする。諸々の最終的な判断は委員長一任で良いか。

委員：承認。

【閉会】